

山国川水系流域治水協議会

日 時 : 令和 3 年 2 月 2 5 日 (木) 1 0 時 0 0 分 ~
場 所 : 山国川河川事務所 2F (防災室)、TV 会議

議 事 次 第

1. 開会

2. 挨拶

3. 議事

(1) 山国川水系流域治水協議会のメンバー追加について

- ・ 大分県農林水産部 森林保全課
- ・ 大分県農林水産部 森林整備室
- ・ 大分西部森林管理署 署長
- ・ 福岡県県土整備部 港湾課
- ・ 福岡県県土整備部 砂防課
- ・ 福岡県農林水産部 林業振興課
- ・ 国立研究開発法人森林研究・整備機構
森林整備センター九州整備局
- ・ 九州農政局 農村振興部 設計課 (オブザーバー)

(2) 山国川水系流域治水協議会取組内容の公表資料(案)について

(3) その他

4. 閉会

山国川水系流域治水協議会 規約

（設置）

第1条 本協議会は、「山国川水系流域治水協議会」（以下「協議会」）と称する。

（目的）

第2条 本協議会は、令和元年東日本台風をはじめとした近年の激甚な水害や、気候変動による水害の激甚化・頻発化に備え、山国川流域において、あらゆる関係者が協働して流域全体で水害を軽減させる治水対策、「流域治水」を計画的に推進するための協議・情報共有を行うことを目的とする。

（協議会の構成）

第3条 協議会は、別表1の職にある者をもって構成する。

- 2 協議会の運営、進行及び招集は事務局が行う。
- 3 事務局は、第1項によるもののほか、協議会構成員の同意を得て、必要に応じて別表1の職にある者以外の者（学識経験者等）の参加を協議会に求めることができる。

（幹事会等の構成）

第4条 協議会に幹事会を置く。

- 2 幹事会は、別表2の職にある者をもって構成する。
- 3 幹事会の運営、進行及び招集は事務局が行う。
- 4 幹事会は、協議会の運営に必要な情報交換、調査、分析、対策等の各種検討・調整を行うことを目的とし、結果について協議会へ報告する。
- 5 事務局は、第2項によるもののほか、幹事会構成員の同意を得て、必要に応じて別表2の職にある者以外の者（学識経験者等）の参加を幹事会に求めることができる。

（協議会の実施事項）

第5条 協議会は、次の各号に掲げる事項を実施する。

- 2 山国川流域で行う流域治水の全体像を共有・検討。
- 3 河川に関する対策、流域に関する対策、避難・水防等に関する対策を含む、「流域治水プロジェクト」の策定と公表。
- 4 「流域治水プロジェクト」にもとづく対策の実施状況のフォローアップ。
- 5 その他、流域治水に関して必要な事項。

(会議の公開)

- 第6条 協議会は、原則として報道機関を通じて公開とする。ただし、審議内容によっては、協議会に諮り、非公開とすることができる。
- 2 幹事会は、原則非公開とし、幹事会の結果を協議会へ報告することにより公開と見なす。

(協議会資料等の公表)

- 第7条 協議会に提出された資料等については速やかに公表するものとする。ただし、個人情報等で公表することが適切でない資料等については、協議会の了解を得て公表しないものとする。
- 2 協議会の議事については、事務局が議事概要を作成し、出席した委員の確認を得た後、公表するものとする。

(事務局)

- 第8条 協議会の円滑な推進のための事務局を置く。
- 2 事務局は、福岡県、大分県、九州地方整備局山国川河川事務所に置く。

(書面による決議)

- 第9条 協議会は、次に掲げる事由に該当するものは、書面による決議を行うことができる。
- 一 至急の決議が必要で、協議会を開催するいとまがない事項
 - 二 事前に協議会において書面による決議の了承を受けている事項

(雑則)

- 第10条 この規約に定めるもののほか、協議会の議事の手続きその他運営に関し必要な事項については、協議会で定めるものとする。

(附則)

- 第11条 本規約は、令和2年 8月 26日から施行する。

令和3年2月25日改定

別表 1（協議会の構成員）

中津市長

吉富町長

上毛町長

福岡県 県土整備部 河川管理課長

福岡県 県土整備部 河川整備課長

福岡県 県土整備部 港湾課長

福岡県 県土整備部 砂防課長

福岡県 建築都市部 都市計画課長

福岡県 建築都市部 下水道課長

福岡県 農林水産部 農山漁村振興課長

福岡県 農林水産部 林業振興課長

大分県 生活環境部防災局 防災対策企画課長

大分県 土木建築部 河川課長

大分県 土木建築部 砂防課長

大分県 土木建築部 都市・まちづくり推進課長

大分県 土木建築部 公園・生活排水課長

大分県 土木建築部 建築住宅課長

大分県 農林水産部 農村基盤整備課長

大分県 農林水産部 森林保全課長

大分県 農林水産部 森林整備室長

大分県 北部振興局 農林基盤部長

大分県中津土木事務所長

福岡県京築県土整備事務所長

大分西部森林管理署 署長

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林整備センター九州整備局長

国土交通省 九州地方整備局 山国川河川事務所長

別表 2（幹事会の構成員）

中津市 総務部 防災危機管理課長
 中津市 上下水道部 排水対策課長
 吉富町 未来まちづくり課長
 上毛町 総務課長
 福岡県 県土整備部 河川管理課長技術補佐
 福岡県 県土整備部 河川整備課長技術補佐
 福岡県 県土整備部 港湾課長技術補佐
 福岡県 県土整備部 砂防課長技術補佐
 福岡県 建築都市部 都市計画課長技術補佐
 福岡県 建築都市部 下水道課長補佐
 福岡県 農林水産部 農山漁村振興課長補佐
 福岡県 農林水産部 林業振興課長技術補佐
 福岡県 農林水産部 農村森林整備課長技術補佐
 福岡県 京築県土整備事務所 用地課長
 大分県 生活環境部 防災局防災対策企画課長補佐（総括）
 大分県 土木建築部 河川課長補佐（総括）
 大分県 土木建築部 砂防課長補佐（総括）
 大分県 土木建築部 都市・まちづくり推進課 主幹（総括）
 大分県 土木建築部 公園・生活排水課長補佐
 大分県 土木建築部 建築住宅課 参事（総括）
 大分県 農林水産部 農村基盤整備課長補佐（総括）
 大分県 農林水産部 森林保全課 参事（総括）
 大分県 農林水産部 森林整備室 室長補佐（総括）
 大分県 北部振興局 農林基盤部 企画検査班課長補佐
 大分県 中津土木事務所 次長兼企画調査課長
 大分西部森林管理署 次長
 国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林整備センター 九州整備局 水源林業務課長
 国土交通省 九州地方整備局 山国川河川事務所 副所長

（オブザーバー）

九州農政局 農村振興部 設計課

山国川水系流域治水プロジェクト 公表資料(案)

山国川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～九州屈指の急流河川の山国川における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

○令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、山国川水系においても、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、戦後最大の平成24年7月洪水と同規模の洪水を安全に流下させるなど、流域における浸水被害の軽減を図る。

位置図



■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・河道掘削・堤防整備、橋梁架替・堰改築 等
 - ・耶馬溪ダムにおける事前放流等の実施、体制構築(関係者:国など)
 - ・強制排水設備(排水ポンプ等)の設置
 - ・下水道等の排水施設の整備
 - ・砂防関係施設の整備
 - ・農業水利施設の整備・有効活用
 - ・ため池の補強・有効活用
 - ・水田の貯留機能向上
 - ・雨水貯留浸透施設の整備
 - ・森林整備・治山対策
- ※今後、関係機関と連携し対策検討

■被害対象を減少させるための対策

- ・立地適正化計画の策定 等
- ※今後、関係機関と連携し対策検討

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・ブッシュ型情報配信、防災無線等を活用した情報発信の強化
 - ・危機管理型水位計の周知
 - ・ため池ハザードマップの作成
 - ・防災教育や避難訓練等の実施
 - ・防災マップの作成
 - ・河川防災ステーションの整備 等
- ※今後、関係機関と連携し対策検討



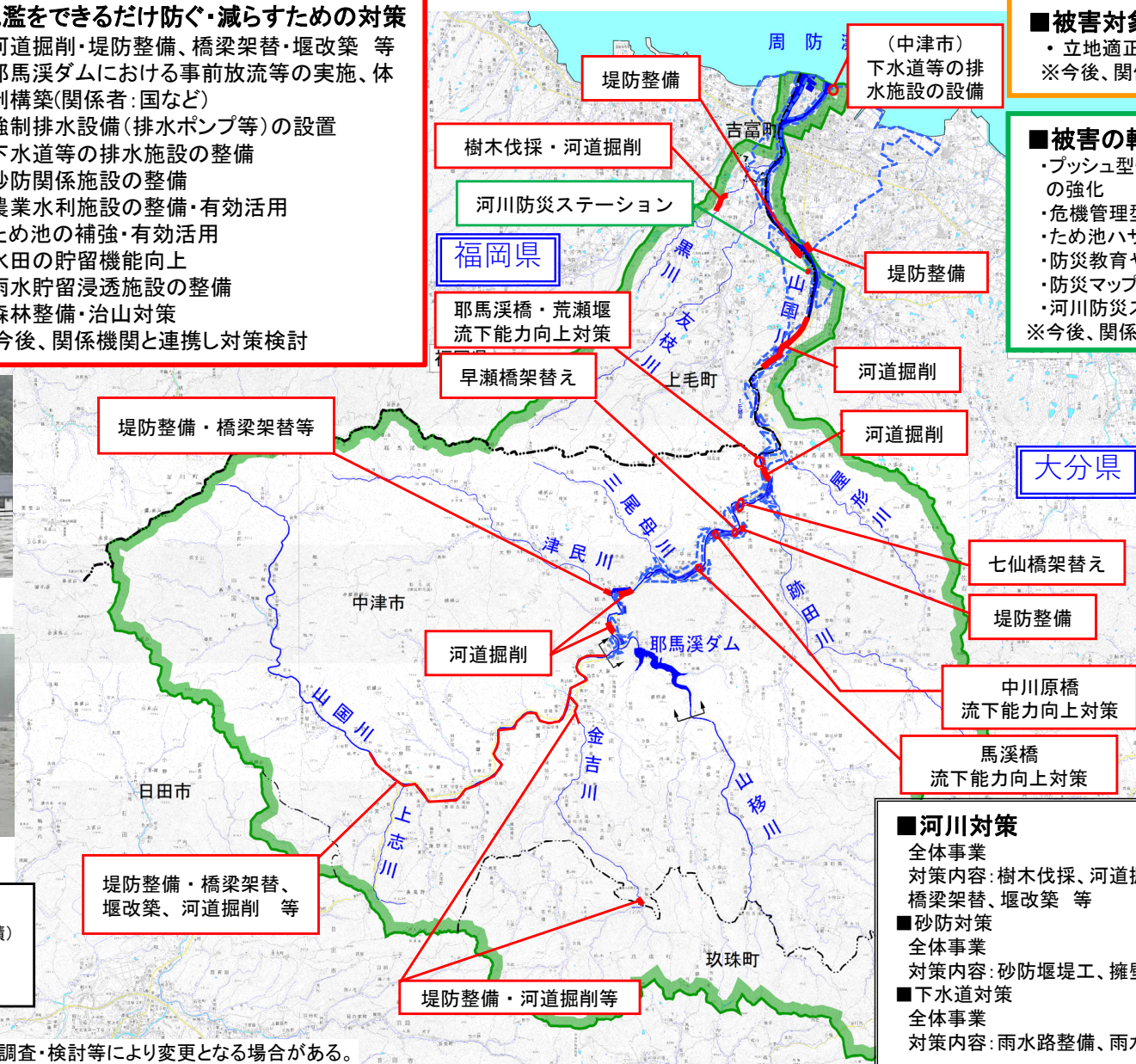
中津市本耶馬溪町宮木地区の越水による浸水被害状況
(平成24年7月洪水時)



中津市本耶馬溪町多志田地区の越水による浸水被害状況
(平成24年7月洪水時)

凡例

- 浸水範囲(戦後最大のH24.7洪水実績)
- 浸水想定区域
- 大臣管理区間



国管理区間の被害状況		H24年 7/3洪水	H24年 7/14洪水
家屋 被害	浸水区域面積	ha	58.1
	床上浸水	戸	132
	床下浸水	戸	62
	計	戸	194



中津市耶馬溪町柿坂地区の越水による浸水被害状況
(平成24年7月洪水時)

■河川対策

- 全体事業
- 対策内容: 樹木伐採、河道掘削・堤防整備、河川防災ステーションの整備、橋梁架替、堰改築 等
- 砂防対策
- 全体事業
- 対策内容: 砂防堰堤工、擁壁工等
- 下水道対策
- 全体事業
- 対策内容: 雨水路整備、雨水ポンプ場整備等

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

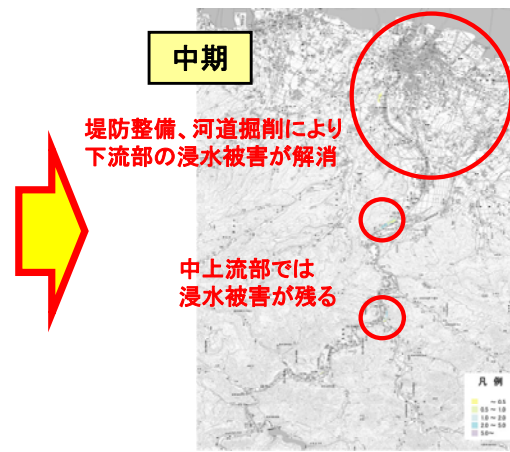
山国川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ・効果】

～九州屈指の急流河川の山国川における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

- 山国川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、県、市町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
 - 【短期】 重大災害の発生を未然に防ぐため、資産の大きい下流部の堤防整備、河道掘削等を主に実施。
 - 【中期】 中流部の流下能力不足解消のため、河道掘削、橋梁架替え等を実施。
 - 【中長期】 中上流部の浸水被害を防ぐため、河道掘削等を実施し、流域全体の安全度向上を図る。
- あわせて、九州屈指の急流河川である流域の特徴を踏まえ、ため池の活用、水田貯留の推進、森林整備・治山対策等による流出抑制対策及び立地適正化計画の策定による土地利用・住まい方の工夫等の流域における対策、防災マップの作成、水位計の増設・更新等のソフト対策を実施。

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	河道掘削、堤防整備、樹木伐採	山国川河川事務所 大分県、福岡県	山国川下流部、津民川		
		橋梁架替、堰改築	山国川河川事務所 大分県	山国川中上流部、金吉川		
	内水氾濫対策	下水道等の排水施設の整備 (雨水路、雨水ポンプ場整備等)	中津市、吉富町	雨水路、雨水ポンプ場整備(中津市)	水路、排水ポンプ場整備(吉富町)	
	土砂災害対策	砂防関係施設の整備	大分県	砂防関係施設の整備		
		森林整備、治山対策	大分西部森林管理署 福岡森林管理署 福岡県、大分県 森林整備センター九州整備局			
	流域の雨水貯留機能の向上	農業水利施設の整備・有効活用、ため池の補強・有効活用、水田の貯留機能向上 雨水貯留浸透施設の整備	大分県、福岡県 中津市、吉富町、上毛町	田んぼダム、ため池や農業用排水路の治水活用、雨水貯留施設の整備等		
被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	立地適正化計画の策定	中津市、(大分県)			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	危機管理型水位計、監視カメラの設置	大分県、福岡県	危機管理型水位計、監視カメラの設置		
	避難体制等の強化	防災マップ等作成や避難訓練等	大分県、福岡県 中津市、吉富町、上毛町	防災マップ等作成、防災情報の配信や啓発、避難訓練等		
	関係者と連携した早期復旧・復興の体制強化	河川防災ステーションの整備	山国川河川事務所 上毛町			

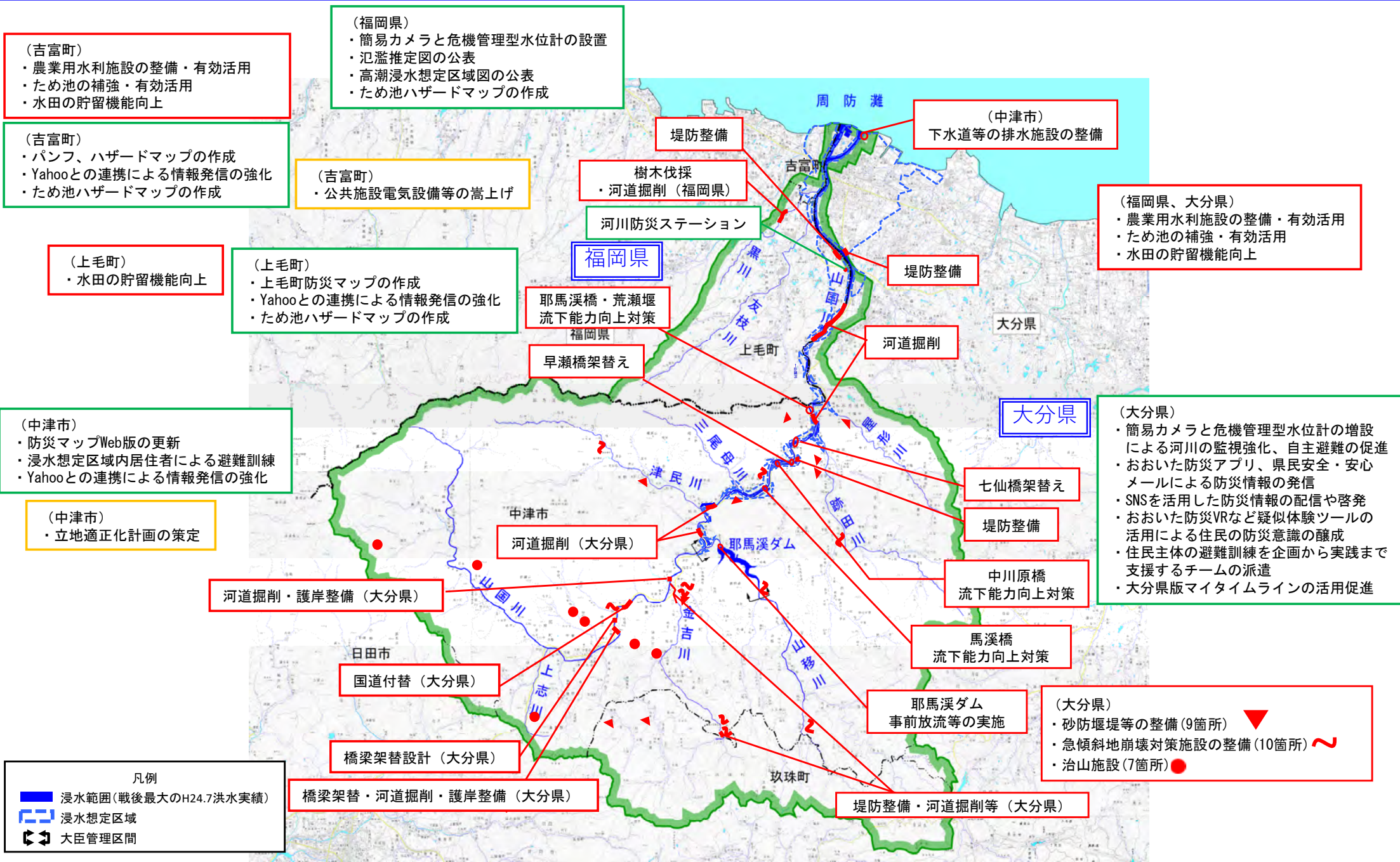
気候変動を踏まえた
更なる対策を推進



※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

山国川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～九州屈指の急流河川の山国川における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

山国川流域における対策内容

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策内容

山国川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～九州屈指の急流河川の山国川における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■山国川下流堤防整備（国土交通省の事例）

- 山国川下流部は広大な扇状地が広がっており、堤防決壊時には広範囲に洪水が氾濫し、中津市街部等で甚大な被害が発生することとなる。
- 現在、唐原地区で堤防整備を進めており、山国川下流部の治水安全度向上を図る。



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	堤防整備	山国川河川事務所	5		

山国川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～九州屈指の急流河川の山国川における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■山国川上流における河川整備（大分県の事例）

- 山国川上流部（県管理区間）は、平成24年7月洪水により山国川、津民川などで多数の家屋浸水を含む甚大な被害が発生した。
- 山国川、津民川等で河道掘削や橋梁架替等の河川改修を進めており、治水安全度の向上を図っている。

①河道掘削・護岸整備



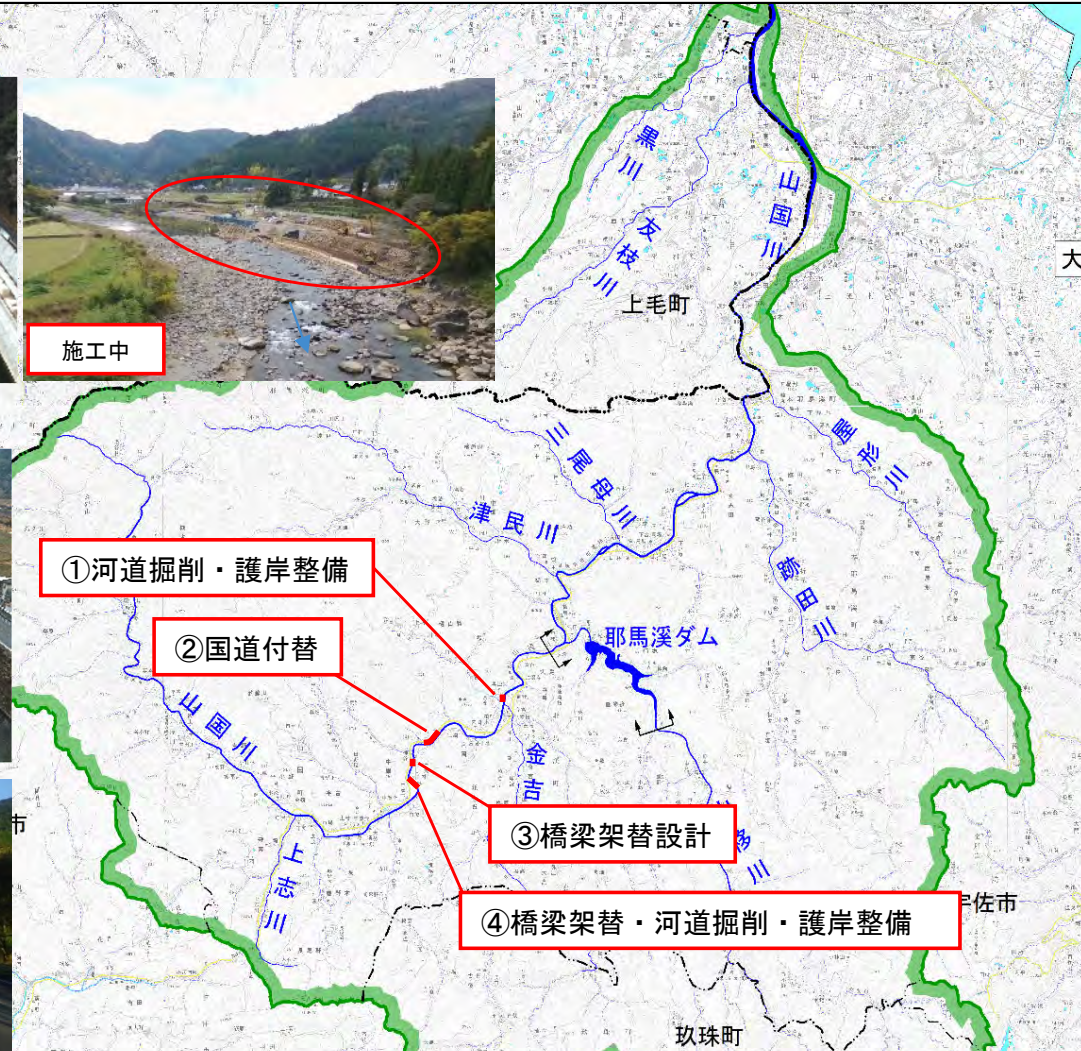
②国道付替



③橋梁架替設計



④橋梁架替・河道掘削・護岸整備



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	河道掘削、護岸整備、橋梁架替、堰改築	大分県			

山国川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～九州屈指の急流河川の山国川における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■ 角木雨水ポンプ場整備（中津市の事例）

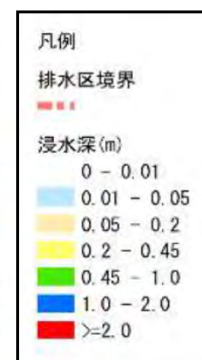
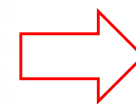
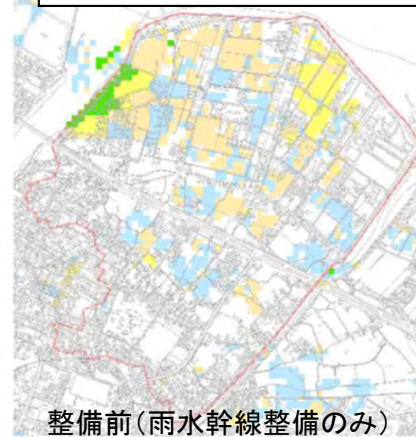
○近年、都市化の進展や局地的な集中豪雨に伴い、中津市の市街地部にて宅地の浸水被害が発生している。そのため、浸水実績・浸水シミュレーションにより区域内でも被害規模が大きく緊急度の高い北部第3排水区の角木雨水ポンプ場及び雨水路の整備を行い被害軽減を図る。



過去の洪水による浸水状況



浸水シミュレーションによる効果検証（1/50年降雨）

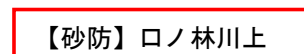


角木雨水ポンプ場	
事業期間	令和3年～令和7年
計画排水量	1,208m ³ /分
集水面積	179.7ha
保全家屋数	665戸

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	内水氾濫対策	下水道等の排水施設の整備 (雨水路整備、雨水ポンプ場整備)	中津市	→		

山国川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

■砂防関係施設の整備（大分県の事例）



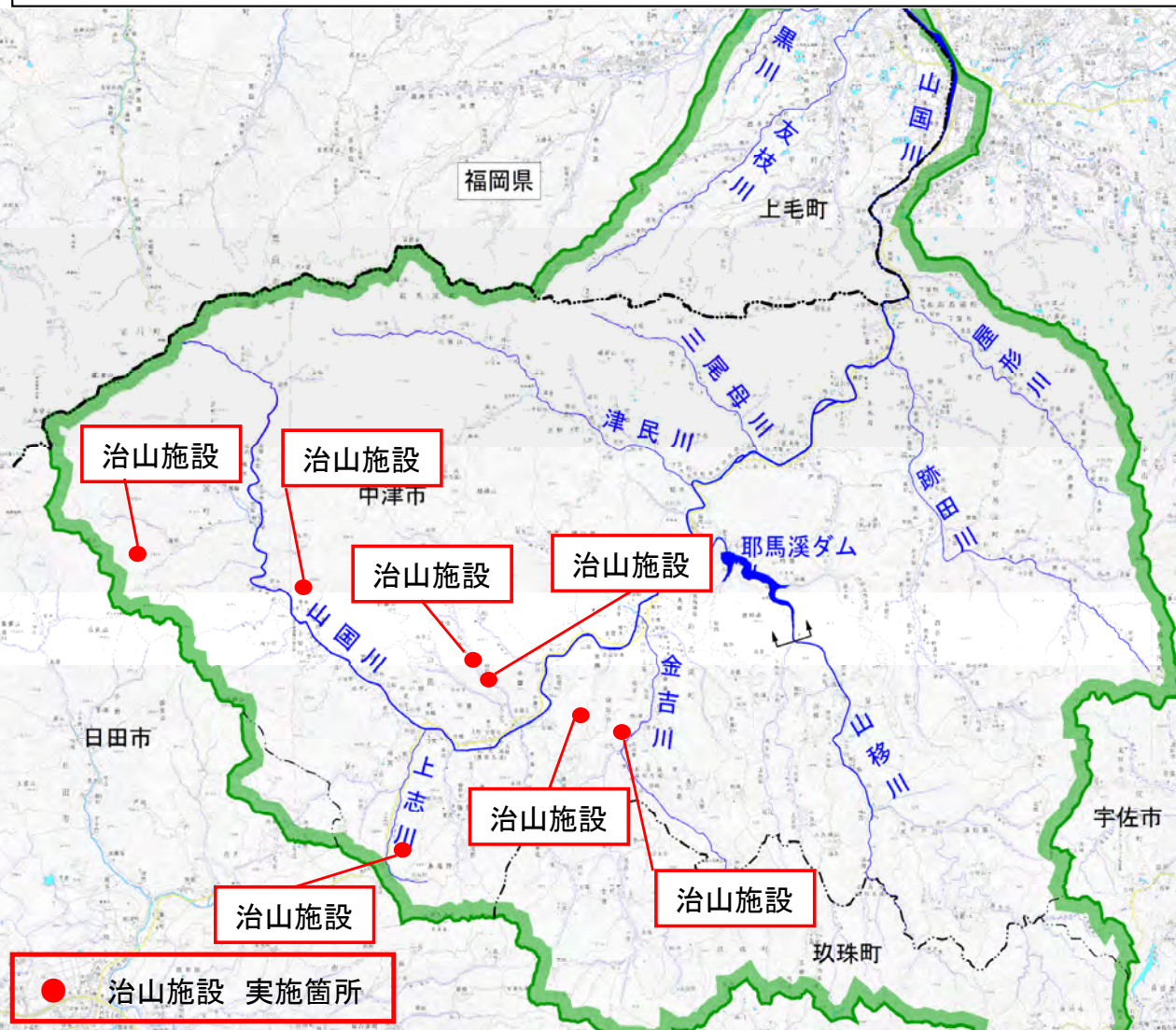
砂防堰堤の整備	急傾斜地崩壊対策施設の整備
小林川	赤松
大迫川	平田中村
町川③	道の上
水取川②	幸田
平原下川	芝原
口ノ林川上	原井
芝原川②	神谷2
中野川2号	乙瀬ノ上
専道川	乙井屋敷
	深耶馬

山国川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～九州屈指の急流河川の山国川における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

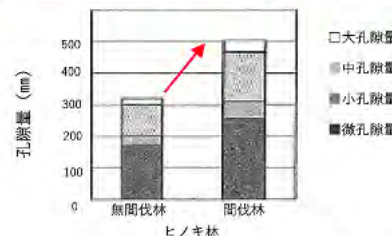
■森林整備・治山対策（大分県の事例）

○森林の有する土砂流出防止や水源涵養機能等の適切な発揮に向け、治山対策等を推進していく。



(参考) 森林整備による浸透能の向上効果

間伐の実施で森林土壌の孔隙量が保持



※参照「間伐林と無間伐林の保水容量の比較(2001)」

(参考) 治山事業の実施による流木・土砂の流出抑制効果

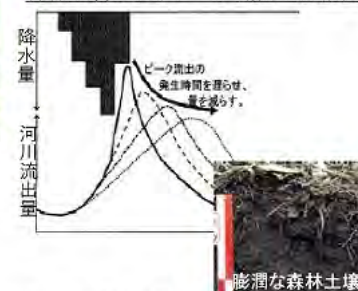


流木捕捉式治山ダムが流木を捕捉した事例【熊本県球磨村】



治山ダムが山腹崩壊と土砂流出を軽減した事例【大分県日田市】

森林土壌によりピーク流出量は減少



※玉井幸治「森林の持つ『洪水災害の軽減機能』について」山林第1635号(2020)

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流域の雨水貯留機能の向上	森林整備、治山対策	大分県 福岡県			

山国川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～九州屈指の急流河川の山国川における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■ 国有林野事業における森林整備・治山対策（大分西部森林管理署の事例）

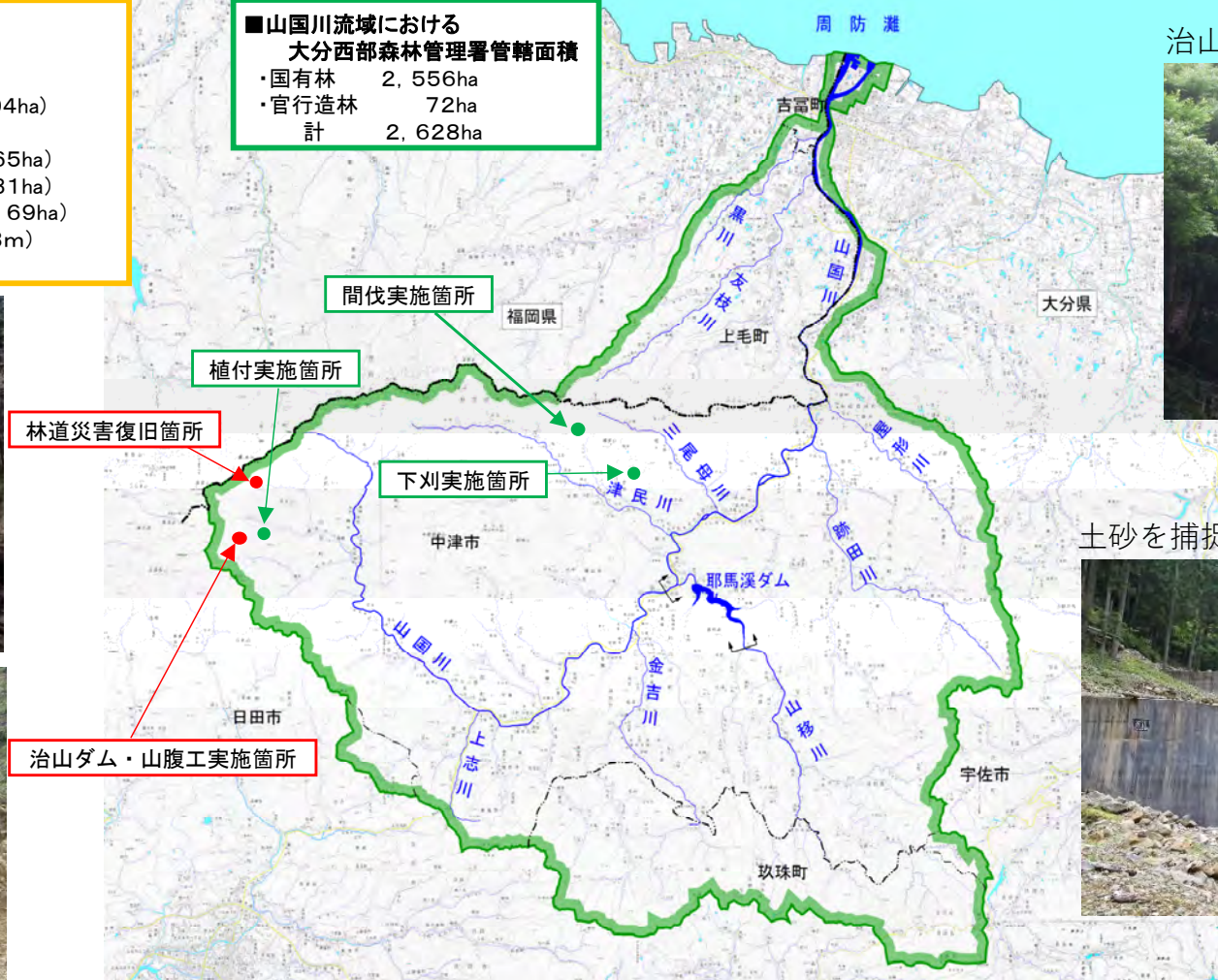
○森林の有する多面的機能を持続的に発揮していくため、間伐、伐採跡の再造林等の森林整備を推進するとともに、保安林の計画的な配備、治山対策等により森林の適切な管理及び保全を推進していきます。

■ 流域における対策(令和2年度)

- ・治山事業
 - 溪間工(治山ダム) 1 基
 - 山腹工 1箇所(0. 04ha)
- ・森林整備
 - 更新(植付) 1箇所(4. 65ha)
 - 保育(下刈) 1箇所(7. 31ha)
 - 間伐 1箇所(20. 69ha)
 - 林道(新設) 1箇所(503m)

■ 山国川流域における
大分西部森林管理署管轄面積

- ・国有林 2, 556ha
- ・官行造林 72ha
- 計 2, 628ha



治山山腹工



土砂を捕捉した治山ダム



間伐後の林内の様子



下刈後の様子

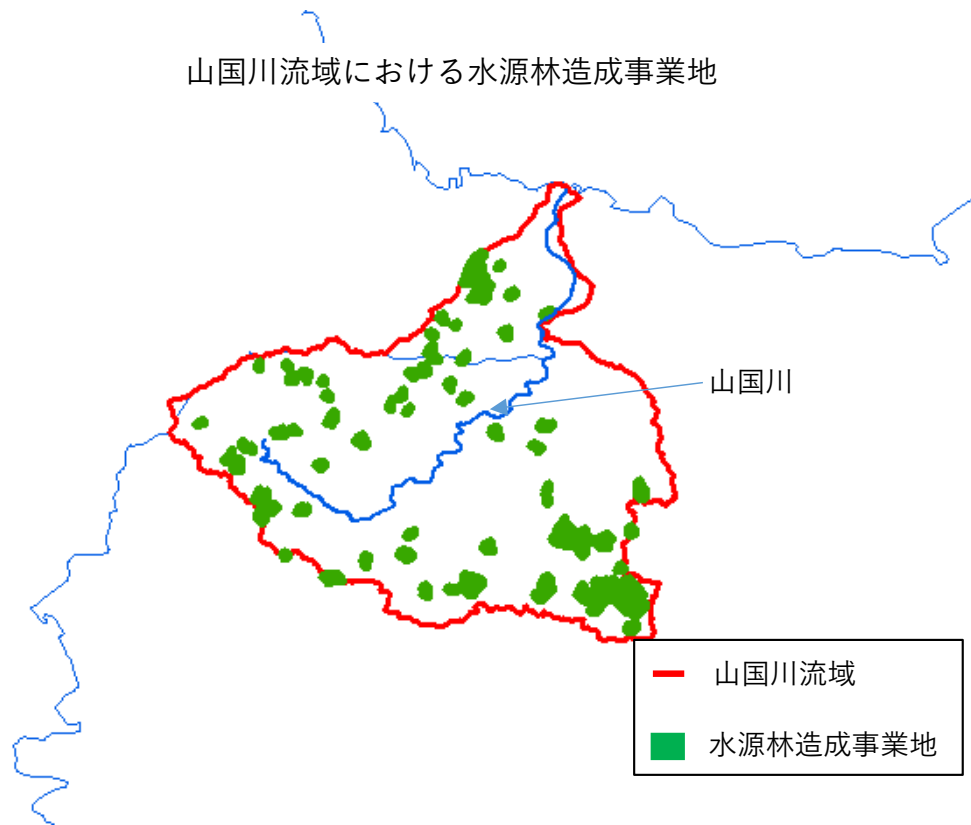
区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	森林整備、治山対策	大分西部森林管理署 福岡森林管理署	→		

山国川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～九州屈指の急流河川の山国川における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■ 水源林造成事業による森林の整備・保全（森林整備センター九州整備局における事例）

- 水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。
- 水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。
- 山国川流域における水源林造成事業地は、99箇所（森林面積 約1.2千ha）であり、流域治水に資する除間伐等の森林整備を計画的に実施していきます。



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	水源林造成事業等による森林の整備・保全	福岡県、大分県 森林整備センター九州整備局			

山国川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～九州屈指の急流河川の山国川における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

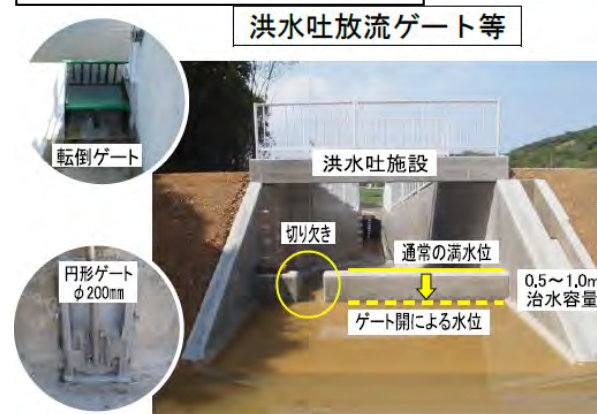
■ため池や農業用排水路の治水活用（吉富町の事例）

- 吉富町では、ため池の堤体補修等を行い、維持管理に努めている。また、令和元年度にため池ハザードマップを策定し、農業委員関係者に配布して、周知を行っている。今後もため池の漏水等が発生しないように補修を行っていく。
- また、農業用排水路については、令和2年度に鈴熊地区右岸側水路の嵩上げを行った。今後も治水強化のため、必要な箇所に農業用排水路の嵩上げを実施していく予定。



兵庫県での事例（ため池）

出典：気候変動を踏まえた水災害対策検討小委員会第3回資料3 P55 より



(H26.10 淡路市志筑 黒田池)

新潟市での事例（水田）



田んぼダムます

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流域の雨水貯留機能の向上	ため池や農業用排水路の治水活用	吉富町 等			

山国川流域における対策内容

被害対象を減少させるための対策内容

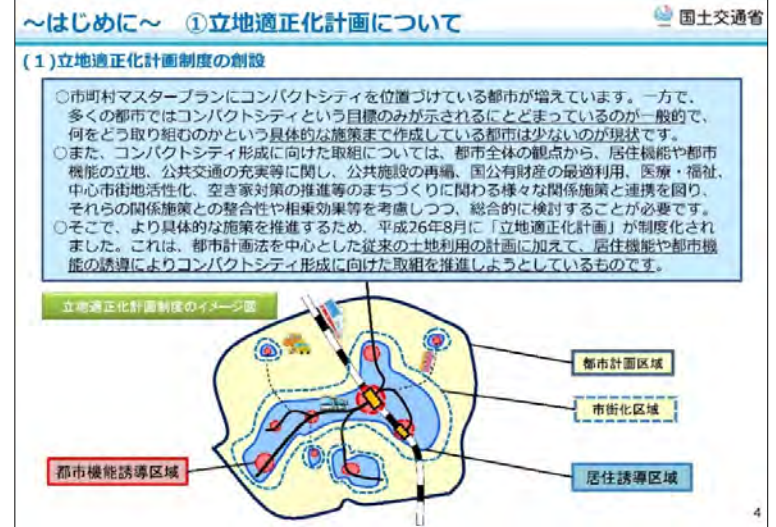
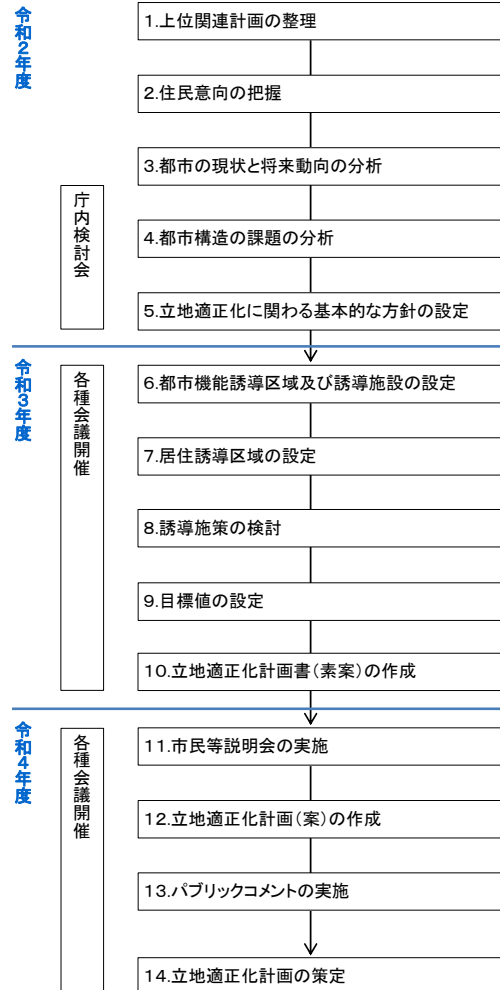
山国川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～九州屈指の急流河川の山国川における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■ 立地適正化計画の策定（中津市の事例）

○土地利用・住まい方の工夫として、立地適正化計画の策定に取り組む。

【参考】中津市立地適正化計画作成までの流れ（案）



4

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	立地適正化計画の策定	中津市、（大分県）	短期	中期	中長期

山国川流域における対策内容

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策内容

～九州屈指の急流河川の山国川における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

- 中津市では土砂災害・洪水・津波・ため池の被害想定を記載した総合的な防災マップを配布。今後は、各地域の各種集会等、様々な機会を通じて、防災マップの内容周知に努めるとともに、この防災マップを活用した避難訓練の実施支援を行う。
- また、WEB版の防災マップでは、洪水や津波等の災害リスク別に被害想定を確認できるとともに、任意の範囲のマップを作成（印刷）できることから、マイハザードマップの作成支援も行う。

中津市防災マップ (WEB版)

標準 航空写真

八幡古表神社

山国大

西光寺

幸子

上宮永

高瀬

中津市消防本部

Copyright©Nakatsu City All rights reserved.

このページのお問い合わせ先
総務部 防災危機管理課
TEL (087) 4562 1400(中津市消防本部)・4562 1401
FAX (087) 4562 1402
E-mail: kousaku@city.nakatsu.lg.jp

河川の洪水に関するマップ
津波に関するマップ
ため池に関するマップ
土砂災害に関するマップ

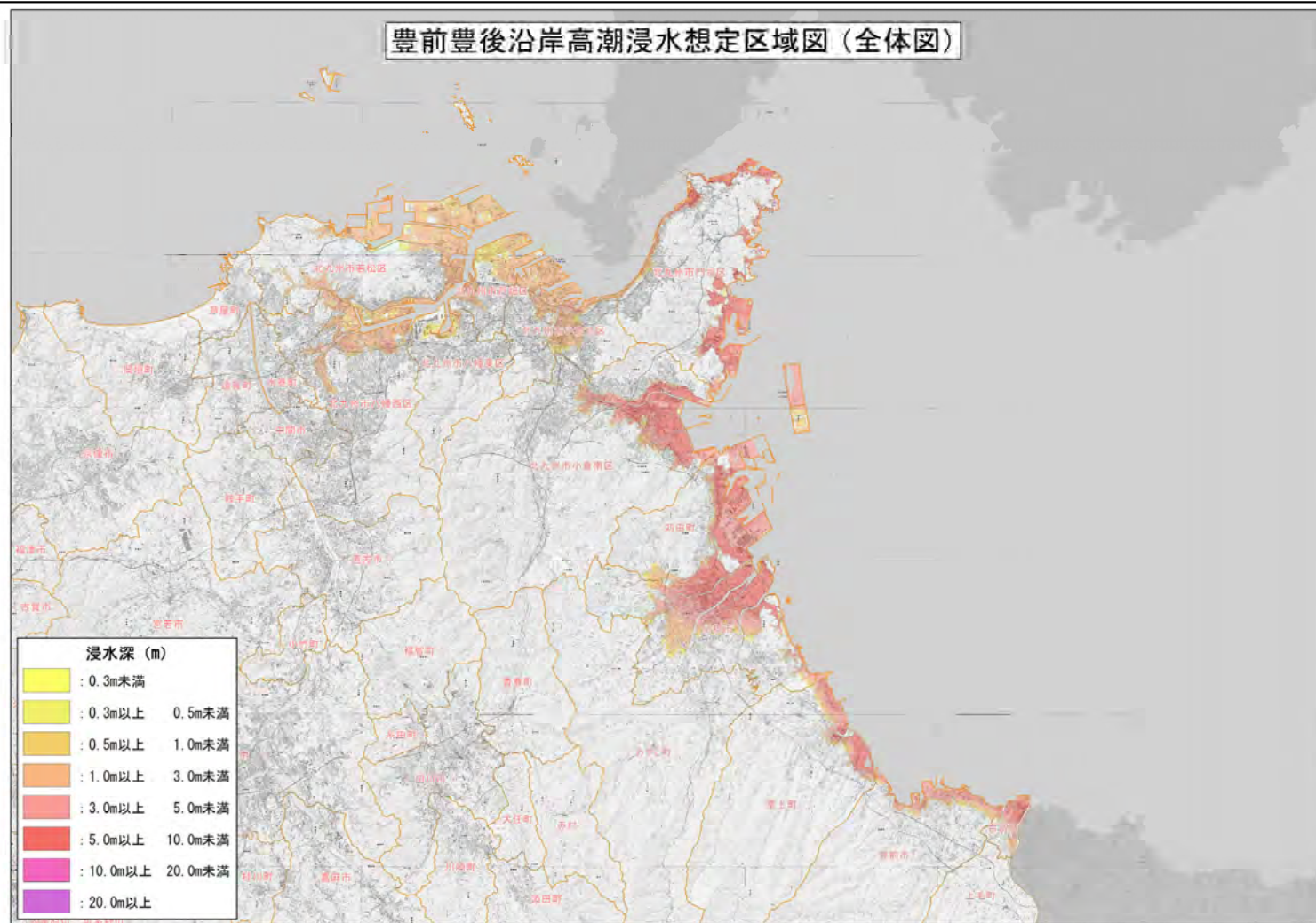
TOP画面

16

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	防災マップの作成、周知 避難訓練の実施支援	中津市 等		      	 

山国川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

■ 高潮浸水想定区域図の公表（福岡県の事例）

[illegible]

山国川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

■マイタイムラインの作成、危機管理型水位計・監視カメラの設置（大分県の事例）

大分県版マイタイムラインシート

簡易型カメラ

地域の訓練支援

地域で防災訓練を行って
ますかあ～～～！

過去3年程度、訓練の実施自体が困難であった自治会等に対して、訓練の計画段階から実践、継続に向けた検討などを直接支援するものです。

部隊は、県、防災活動の専門家や防災士等がメンバーです。（地元市町村と連携して対応します。）

- (ステップ1) 地域の現状把握・意見交換会
(ステップ2) 訓練計画表作成と学習会
(ステップ3) 具体的な訓練計画の打合せと
(ステップ4) 避難訓練等の実施

【お問合せ先】 太分県

TEL 097-506-3155

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化 土地の水災害リスク情報の充実	危機管理型水位計・監視カメラの増設 マイタイムライン作成支援 等	大分県 等		      	 

山国川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～九州屈指の急流河川の山国川における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■ おおいた防災VRを活用した住民の防災意識の醸成（大分県の事例）

○ おおいた防災VRなど疑似体験ツールの活用により住民の防災意識の醸成を図っていく。

おおいた防災VR 概要

【事業の目的】県民の防災意識の醸成及び避難行動の向上を目的とし、学校や地域等の防災訓練及び各種イベント等における活用を促進する。

【令和元年度制作コンテンツ】「地震編」、「津波編」、「土砂災害編」

【令和2年度制作コンテンツ(R3.3月完成予定)】「洪水・浸水害編」、「台風編」

地震編



津波編



土砂災害編



おおいた防災VR 概要

R2.10.5(月)運用開始

○学校や地域等の防災訓練

- ・避難所等への避難訓練後に活用
- ・学校での防災教育(授業)で活用



○各種イベント等での活用

- ・防災関連イベントでの活用
- ・地域のお祭りや、その他のイベントで活用することにより、防災に興味を持ってもらう



○地震体験車との併用

- ・乗車前の待ち時間等にVR映像を体験することにより、相乗効果を図る。



【ヘッドマウントディスプレイ(HMD)県機関配備状況】 姫島村

計30台



R2.12.24(木)～
動画共有サイト「YouTube」で全編公開開始



区分

対策内容

実施内容

実施主体

工程

短期

中期

中長期

被害の軽減、早期
復旧・復興のための対策

避難体制等の強化

おおいた防災VRを活用した住民の
防災意識の醸成

大分県

山国川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

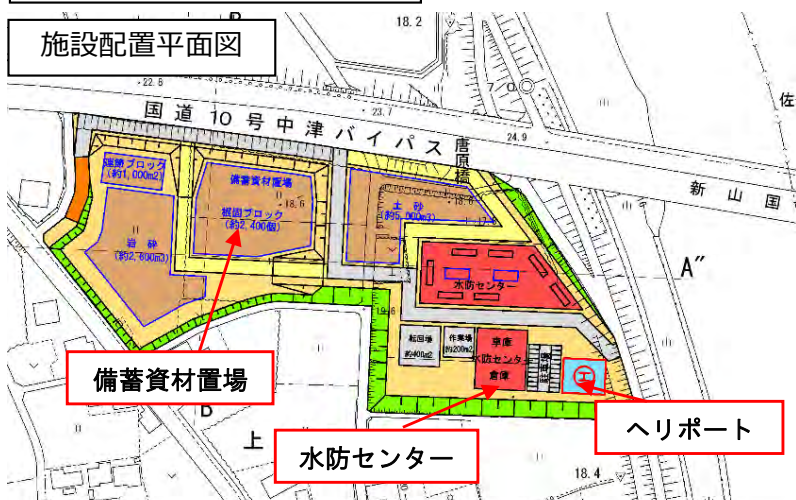
～九州屈指の急流河川の山国川における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■河川防災ステーションの整備（国土交通省、上毛町の事例）

- 山国川では、平成24年7月洪水で家屋等の浸水被害が発生している。唐原地区河川防災ステーションは、山国川水系の洪水被害を最小限とするため、災害時の緊急復旧活動を行う上で必要なコンクリートブロックなどの緊急用資材の備蓄、駐車場、ヘリポート等の整備を行うとともに、上毛町が水防センターを設置するなど、災害時の活動拠点となる施設として、令和2年3月に登録。現在整備を進めている。



H24.7 洪水による被災状況



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	関係者と連携した早期復旧・復興の体制強化	河川防災ステーションの整備	山国川河川事務所 上毛町	→		

山国川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～九州屈指の急流河川の山国川における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

区分	対策内容	小項目	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	河道掘削、堤防整備、樹木伐採	山国川河川事務所 大分県、福岡県			
		橋梁架替、堰改築	山国川河川事務所 大分県			
		河川整備計画の見直し(準用河川・普通河川)	中津市			
	内水氾濫対策	下水道等の排水施設の整備 (雨水路整備、雨水ポンプ場整備)	中津市			
		農業用水兼雨水排水路の排水機による強制排水	吉富町			
	土砂災害対策	砂防関係施設の整備	大分県			
		森林整備・治山対策	大分西部森林管理署 福岡森林管理署 福岡県、大分県 森林整備センター九州整備局			
	流域の雨水貯留機能の向上	耶馬溪ダムにおける事前放流との実施、体制構築	国土交通省			
		ため池や農業用排水路の治水活用	大分県、福岡県 中津市、吉富町			
		水田の貯留機能向上	大分県、福岡県 中津市、吉富町、上毛町			
		森林保全の推進による、水源かん養機能の維持	上毛町			
		農地保全の推進による、流出抑制機能の維持	上毛町			
		水路改修などによる流出抑制対策	上毛町			
		一定規模以上の開発行為に対する雨水貯留・浸透施設の設置義務付け	吉富町			
		公共施設内における雨水貯留施設	中津市			
被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	立地適正化計画の策定	中津市、(大分県)			
		公共施設電気等設備のかさ上げ	吉富町			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	簡易カメラと危機管理型水位計の設置	大分県、福岡県			
		老朽化した水位計の更新、太陽光発電による防災力の強化	大分県			
		アプリ、SNS等を活用した防災情報の配信	大分県、上毛町			
		Yahooとの協定による情報発信の強化	中津市、吉富町、上毛町			
	あらゆる機会を活用した水災害リスク情報の充実	氾濫推定図の公表	福岡県			
	避難体制等の強化	ハザードマップ、防災マップ等の作成・情報追加	福岡県 中津市、吉富町、上毛町			
		大分県版マイタイムラインの活用促進	大分県			
		おおい防災VR等を活用した住民の防災意識の醸成	大分県			
		避難訓練の実施・支援	大分県、中津市			
	関係者と連携した早期復旧・復興の体制強化	河川防災ステーションの整備	山国川河川事務所 上毛町			

「第2回山国川水系流域治水協議会」開催

山国川流域において、令和元年東日本台風をはじめとした近年の激甚な水害や、気候変動による水害の激甚化・頻発化に備えるため、これまでの治水対策に加え、流域全体のあらゆる関係者が協働して水害を軽減させる治水対策、「流域治水」を計画的に推進するための協議・情報共有を行うことを目的とした、山国川水系流域治水協議会を設置しております。

この協議会において、ハード・ソフト一体の事前防災対策を加速させるため、『流域治水プロジェクト』の策定に取り組みます。

第2回協議会では、流域治水プロジェクトの取組内容（案）の確認を行いました。

開催概要

日時：令和3年2月25日（木）10:00～

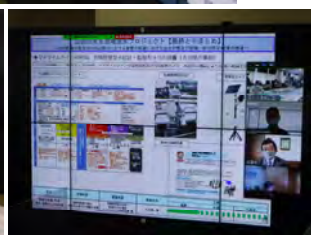
場所：山国川河川事務所 3階防災室（TV会議）

議事内容

- ・協議会の規約、協議会構成員の追加等について合意形成がなされた。
- ・流域治水プロジェクトの取組内容（案）の確認を行った。

主な意見・要望等

- ・流域治水プロジェクトは、流域という概念で広域的に考えており、非常に良い。
- ・取組内容については、フォローアップが大切である。
- ・今後、低平地対策に関する取組を検討していきたい。
- ・流域内での地域の連携が大切である。
- ・事前防災について、しっかり対策を練っていきたい。
- ・現地を見学する機会を設けて欲しい。



協議会の構成委員

※順不同 敬称略

中津市長	奥塚 正典	
吉富町長	花畑 明	
上毛町長	坪根 秀介	
福岡県 県土整備部 河川管理課長	植木 昭光	
福岡県 県土整備部 河川整備課長	喜多島 礼和	
福岡県 県土整備部 港湾課長	山本 芳香	代理：高橋祥之
福岡県 県土整備部 砂防課長	白岩 正憲	
福岡県 建築都市部 都市計画課長	松村 知樹	
福岡県 建築都市部 下水道課長	宇都宮 道明	代理：中島巧
福岡県 農林水産部 農山漁村振興課長	因 孝一郎	代理：永岡 義規
福岡県 農林水産部 林業振興課長	古賀 央	
大分県 生活環境部防災局 防災対策企画課長	首藤 圭	
大分県 土木建築部 河川課長	五ノ谷 精一	
大分県 土木建築部 砂防課長	中山 靖人	
大分県 土木建築部 都市・まちづくり推進課長	岡本 文雄	代理：百田鉄志
大分県 土木建築部 公園・生活排水課長	岸元 和明	
大分県 土木建築部 建築住宅課長	樋口 邦彦	
大分県 農林水産部 農村基盤整備課長	安東 正浩	代理：坂本淳一
大分県農林水産部 森林保全課 課長	中野 賢路	
大分県農林水産部 森林整備室 室長	吉松 史考	代理：谷山 健一
大分県 北部振興局 農林基盤部長	野上 輝義	
大分県中津土木事務所長	三村 一	
福岡県京築県土整備事務所長	山本 潔	用地課長 岩松孝
大分西部森林管理署 署長	益田 健太	
国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林整備センター九州整備局長	水流 良夫	代理：松村伸治
国土交通省九州地方整備局 山国川河川事務所長	伊藤 太一	



【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 山国川河川事務所 調査課

〒871-0026 大分県中津市大字高瀬1851-2 ☎0979-24-0571（代表）